

昭和48年4月1日

発行所

山武郡横芝町横芝636番地
横芝町役場
電話 04798-2-1111代
郵便番号 289-17

横芝町の人口と世帯

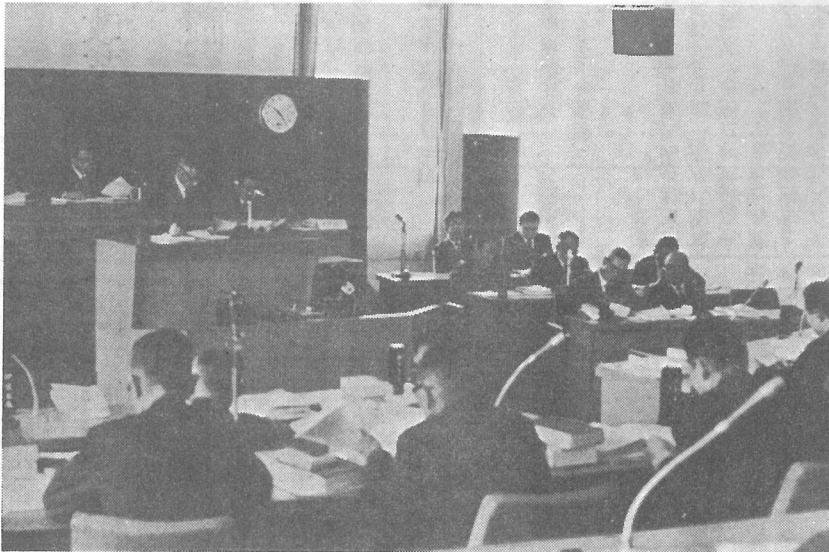
<2月28日現在>

人口	12,677 (+13)
男	6,112 (+15)
女	6,565 (-2)
世帯数	3,090 (+6)
() 内は前月比	



広報

横芝



明るく住みよい豊かな町に

新年度予算総額

八億八千万円に決る

昭和四十八年度横芝町一般会計及び特別会計予算是、三月十二日から開かれた定期議会(会期十四日)に上程され正の一部修正議決があったばかりは、それぞれ原案どおり可決されました。

会計別予算(単位千円)
 一般会計 七〇八、〇〇〇
 國保会計 一四五、一七〇
 有線会計 一九、九八五
 保養センター会計九、八六三

なお、この議会で伊東町長は、次のような新年度予算の編成方針を述べております。「間もなく新年度を迎えるに当りまして、いささか施政の方針を開陳いたしまして、皆さまのご指導とご協力を切に

主な建設事業に一億三千万円



公営住宅建設事業

住宅対策として、本年度新

たに上町地先字大島(横芝小

学校西側)に第二種簡易耐火

構造平家二十戸の建設を予

定、予算額二千五百八十一万

六千円が計上されました。

横芝小学校体育館の老朽化

が甚しいため、新たに鉄骨造

り一千平方米(約三百三十坪)

の体育館を建設するもので、

わしその跡地に二百五十二平方米(約七十六坪)の防音保育所を建設するもので、予算額二千白五十九万八千円が計上されました。

町道舗装及排水事業
町の重点施策の一環である

市町村圏計画の幹線道路を優先的にとりあげ、本年度はさらに舗装二十ヶ所、延九千六百六十米を事業費四千万円をもって改良舗装を計画、その他町道排水整備事業に二百万円、県道改良及び排水事業に六百十四万一千円の予算が計上されました。

大総保育所建設事業

して、現大総保育所を取りこ

お願いする次第でございます

私は町政執行の基本的立場

を行ないたいと考えております

町のあるべき姿を洞察して、

常に町民の声を反映した町政

で動きつつある社会情勢と、

町営住宅設置及び管理条例改

正の一部修正議決があったほ

かは、それぞれ原案どおり可

決されました。

するために、私は三つの重点目標を設定しております。

一、福祉横芝の開発

一、産業横芝の開発

一、教育横芝の開発

この三大目標に向って進むた

めには、予算の裏付けなくし

ては不可能であります。とこ

ろが町の財源には限度があり

ます。そこに町政執行者とし

くとも許される範囲内におい

て、一步でも半歩でも前進し

なければなりません。こうし

た考えの下に編成したのが、

四十八年度予算であります

なお、主な建設事業は次のとおりです。

命感に立って、この理想に達

横芝の碑（その七）

郷土の子弟 育英に挺身

△成蹊学舎長伊藤先生謝恩の碑

横芝駅前千葉交通営業所の横の道は栗山川の堤に通じています。その道が堤に突当るうとする約百メートル手前の左側一帯は墓地になっていましたところが、この墓地は手入れが行き届いているためか枯草の中から塔婆が顔を出している」と言つた凄惨さや暗示葉で言えば「安らかな永眠田中魚店と岩沢木材の辺りが



これは横芝町教育界の功労者成蹊学舎創設の人、故伊藤英次郎先生謝恩の碑です。

成蹊学舎とは、横芝町に明治二十六年に創立された旧制中等学校です。

先生は明治三年当時の旭村（現横芝）に生れ、慶應義塾を卒業、明治二十六年、二十四の時に地方教育の必要性を感じ、学舎の創設をされたのです。学舎は大正の後期に惜しくも廃校になりました

成蹊学舎と伊藤英次郎先生

のことについて、大正の中頃この学舎に学んだという東町の土屋源吾さん（町史編纂委員）は、「二十四才という若さで地方教育の重大さを痛感したというのですから大変なものでした。始め自宅で授業を行なっていましたが明治三十一年に新校舎が完成してそこへ移つたようです。記録によりますと校舎は今の大正町で、

田中魚店と岩沢木材の辺りが

正門、奥は線路の所まで続いている。奥に広がり、自転車競走もできる広さであったようだ。教育内容は三学級に分けられました。大体いまが明治三十三年ですから、それより七年も早い創立といえますから随分生徒も集まっています。伊藤先生は慶應義塾創立者福澤諭吉先生の直門で同僚の人は皆、官界、財界等華やかに活動を続けている中で、敢えて郷士に踏み留まり子弟育英に挺進された先生の熱意は、その卒業生の中に萌芽し、教育家、医博、軍人実業家、又、町村長、団体長等地方における名士も沢山出ています。中でも敬愛大学学長長戸路先生は誰も知っています。中でも敬愛大学学生

は異なりましても、恩師伊藤先生の遺志が長戸路先生によって継承されたといえます。あの碑はやはり成蹊学舎門下生の佐野といふ医師が先達で私達門下生が建立したものであります」と話してくれました。

写真の碑には、成蹊学舎長伊藤英次郎先生謝恩碑、又背

面には、伊藤英夫氏外三四七

名の氏名と昭和九年十二月、

門人有志建之、と刻まれてい

ます。その中には敬愛大学学長、長戸路先生始め多数の知名人の氏名も懐しく読みとれます。

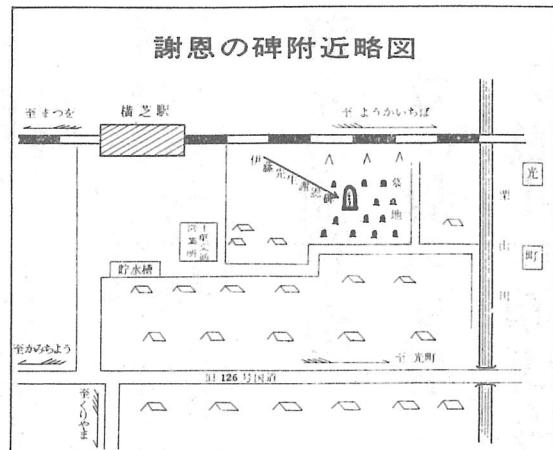
伊藤英次郎先生の眞陶の偉大さが忍ばれます。

（給食センター）

小沢所長寄稿
3申込、取消、変更届については、原則として翌月から

4申込方法は、住民基本台帳に登録された人員とする。
5申込、取消、変更届については、原則として翌月から

し尿及取
申込人員は
基本台帳で



	男	女
田植	2,400円	2,300円
稻刈	2,400	2,300
烟作業	2,200	2,100
水田耕起 10アール当り	2,500円	入付賃耕料 耕耘深度15cm以上
機械刈取	4,500円	入付賃作業料 結束用繩含む

(注) ①1日当り賃金ただし実労働時間は8時間とする。
②賄回数は2回ただし賄評価額は含めない。

農業労賃きまる
去る三月十五日山武支庁会議室で開催された郡内農業委員長会議で次のように決定いたしました。

なっている「し尿汲取り」の事務の円滑をはかるため、二月一日から電算機で事務処理を行なうことになりました。
そこで「し尿汲取り基本台帳」を整備するため、次のように処理する。
4汲取りの際に不在の場合は、一月一日現在の住民基本台帳に登録されている人員で納付通知書を発行してありますので、移動を生じた世帯は役場の福祉保健課で変更届の手続きをすませてください。

建設のあゆみ

3月～4月

着工及び工事中の事業

- | | |
|--------------------|----------------------|
| ①道路舗装工事 | |
| 古川線（古川青年館前通り） | 317.6m |
| 上町・鳥喰新田線舗装補修 | 293m |
| ②道路排水整備工事南川岸地先 | 116m |
| ③建築工事 | |
| 横芝小第六期増築 | 179.08m ² |
| 完了した事業 | |
| ①道路舗装工事 | |
| 谷台線 | 564.5m |
| 農道宮前～立合線 | 984.3m |
| 駅脇線（駅脇～東町共同墓地） | 425m |
| 栗山線（県道横芝上堺線～役場脇町道） | |
| | 1,774m |
| 本町地先（旧国道～バイパス） | 121m |
| 本町両国線古川地先 | 322m |
| 横芝農協前線 | 275m |

中央公民館では、このたび新刊の図書を五百冊購入いたしました。町民の皆さんに大いに利用され親しんでいただきしております公民館図書室も現在では、三千冊あまりの本が並ぶようになりました。

今回購入した図書は、現代小説や時代小説、推理小説などの娯楽図書から、子どもの夢をふくらませる児童書、中

学生向きの図書を主として購入いたしましたが、その他にも詩集、隨筆、百科辞典や実用参考書などがあります。手続きは簡単ですからどうぞ気軽にご利用下さい。また購入希望の図書がありましたら係に申しつけて下さい。即刻購入いたします。

なお、今回購入しました図書の一部は次のとおりです。

ナビツ子の夢を

新刊書五百冊購入

244

新学期を迎え、次のような 学校職員の異動がありました。 のでお知らせいたします。
転入（◎印 校長〇印 教頭）
大総小学校
五木田 孝義（菱田小より）
浅野 昭子（長作小より）
斎藤 康子（新採用）
○山口 嶽（成東小より）
横芝小学校

勝本 俊一（緑海小より）
 菅生 健治（飯岡小より）
 上堺小学校
 ◎小関 茂（横芝小より）
 川島 君代（蓮沼小より）
 横芝中学校
 ◎土屋庄一（大綱白里中より）
 井上 哲（佐倉中より）
 竹内 勝之（蓮沼中より）
 高蝶 敏子（成東中より）

秋葉 竜夫	菱田 小二
鈴木 邦代	(南郷小二)
横芝小学校	○小閑 茂(上堺小一)
子安 民夫	(睦岡小一)
越川 喜治	(美住小一)
上堺小学校	加瀬うた子(運沼小一)
江鳩 愛(運沼中一)	横芝中学校

菜の花や安房の段畑渚まで
ゆいしょある古木の梅を並
て挿す
伊藤 仰
原 ひさ
味噌汁に薺点々茎立菜
東風寒し海女の裸に潮たて
佐久間実枝
次回 四月十四日一時三十分

横中・上小の校長変る

学校教職員の異動

山辺 百代（蓮沼中より）
大河原洋子（新採用）
上野 啓造（新採用）

林義村
名も知らぬ珍木なれば挿して
見ぬ

人間にとつて
ナチス狂気の内幕

栗水 東屋 黒竹が石に囁く東風の庭 石川 奇水

横芝区会二月例会

橫光雜誌

花沢	善久	(善田中へ)
石橋富士夫	(東金中へ)	○退職
安井	利夫	(東金中へ)
万崎	博昭	(成東中へ)
佐藤	一枝	(二宮中へ)
布施	武一	(横芝中)
	武	(上堺小)
宗子	(横芝小)	
鈴木		
土屋		
○		

十八

兼題 春眠、筍

四